

シンポジウム 「北海道大学の 総長解任問題を考える」

日時 2019年10月8日（火）18:00～20:30

場所 北大人文社会科学総合教育研究棟（W棟）10X室

報告 「北海道大学総長解任に関わる事実経過」
荒木 肇氏（北方フィールド生物圏科学センター教授）

講演 「北大総長解任問題を考える

—「大学改革」と大学自治・国民のための大学づくりの課題—」

光本 滋氏（北海道大学教育学研究院 准教授）

昨年末の総長職務代理の配置に始まったと考えられる大学執行部内の問題について、大学側から何らの説明もなく9ヶ月を超える時間が経過していることは、日頃説明責任を強調する大学の社会的信頼を大きく失墜させるものです。この間、多くの教職員が最も危惧していることは、このような異常な事態が教育・研究の遂行に支障をきたすことです。

大学の信頼を回復するためには、現状をよく理解し、多くの知恵を結集して問題解決に当たることが必要です。この間の大学に関わる法改正、総長解任の意味と問題点などについて高等教育を専門とする光本先生の講演を聞き、これからの北海道大学について考えましょう。

会場案内

主催：北海道大学教職員組合